

IOS Firewall と Microsoft Windows Vista での TCP ウィンドウのスケーリング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

[概要](#)

Microsoft Windows Vista Operating System (OS) では TCP ウィンドウのスケーリング オプションがデフォルトで有効になっています (以前の Windows OS ではこのオプションは無効にされていました)。その結果、古い Cisco IOS Firewall ソフトウェアとの関連で問題が発生することがあります。このドキュメントでは、発生する可能性のある問題を説明して、ソリューションを提示しています。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[問題](#)

Microsoft Windows Vista OS では TCP ウィンドウのスケーリング オプションがデフォルトで有効になっています (以前の Windows OS ではこのオプションは無効にされていました)。TCP

ウィンドウ スケーリング オプションは [RFC 1323](#) (高いパフォーマンスのための TCP 拡張) にデバイスが最初に 規定された TCP よりより 65 K 大きいレシーブ ウィンドウをアダプタイズすることができるように説明があり、可能にします。 [現在の高速化したネットワークでは、確認応答を受信するまでデータがネットワーク上に未処理のまま残されることが多いため、この機能が役に立ちます。この低いパフォーマンス、か破棄された TCP 接続は TCP ウィンドウ スケーリング オプションをサポートしない Cisco IOS® ファイアウォールソフトウェアのバージョンによって引き起こされます。この結果、エンドポイントが持つ実際の TCP ウィンドウよりも小さいウィンドウ サイズが設定されてしまう可能性があります。このため、IOS Firewall 機能が稼働している Cisco IOS ルータでは、実際には TCP ウィンドウ範囲内であるパケットが範囲外と判断され、廃棄されてしまう可能性があります。](#)

解決策

TCP ウィンドウのスケーリング オプションがサポートされているバージョンの Cisco IOS Firewall にアップグレードします。

サポートされているバージョンは Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.3(15) 以降です。

関連情報

- [Cisco IOS Firewall 製品のサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)